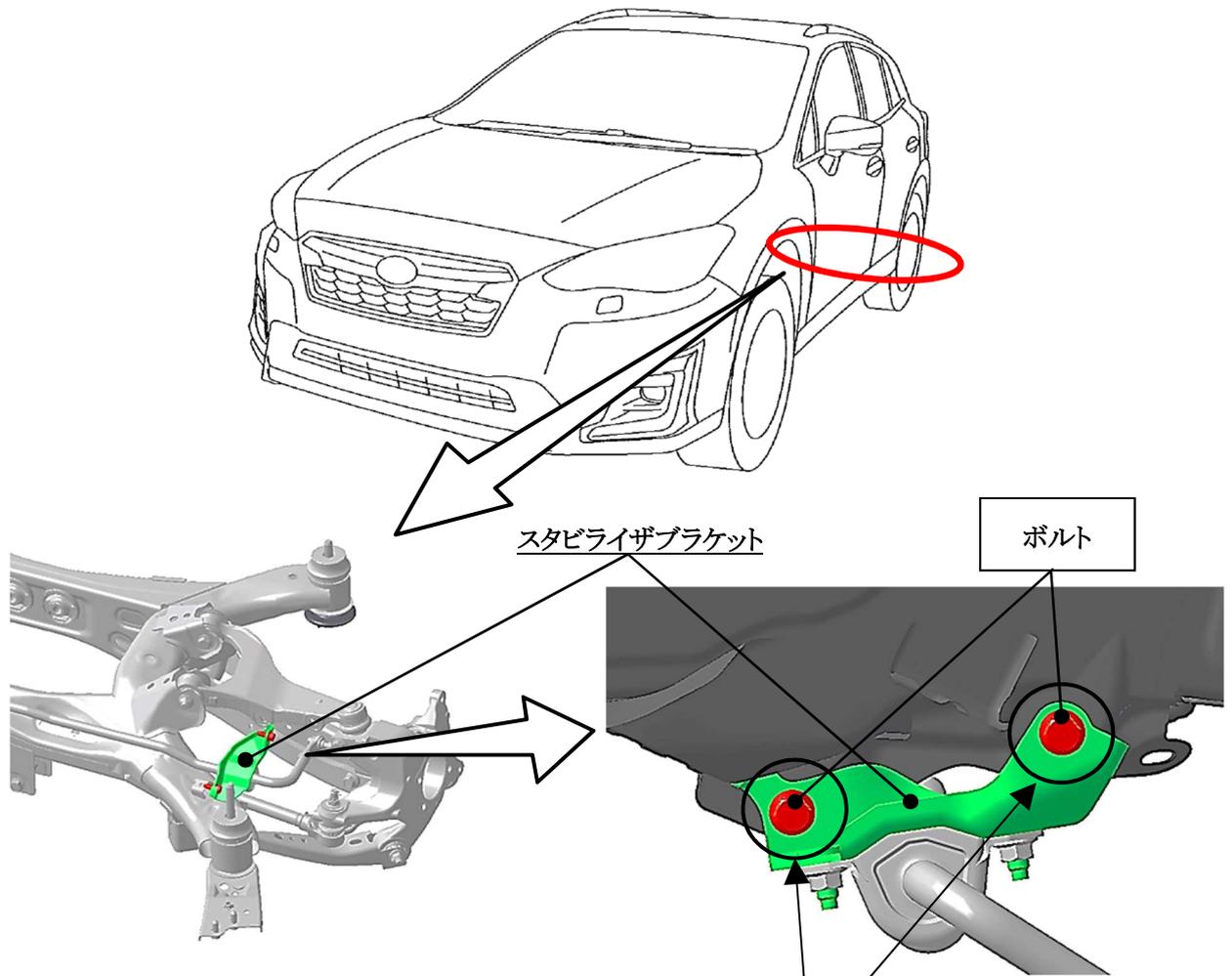


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

リヤスタビライザのブラケットと車体の締結面において、使用過程でボルトが緩み、当該取り付け部にガタが生じて異音が発生することがある。そのまま使用を続けるとボルトが脱落する可能性があり、最悪の場合ブラケットが周辺部品を傷つけるおそれがある。

改善内容

全車両、当該取付ボルトの状態を点検し、規定トルクで締付けを行う。また、ボルトが脱落していた場合は、新品のボルトを取付ける。

識別

打刻車台番号の6桁数字先頭の『下』に黄色ペイントを塗布する。

注: は措置する部品を示す。